

新型コロナウィルス感染症の影響で、多くのことが制限され、活動を中止や縮小した企業・団体が多くありました。そのような状況下の中、万全を尽くし北海道の環境保全活動にご協力いただきましたみなさまに、改めてお礼申し上げます。

ラブアース・クリーンアップ in 北海道とは

私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする、ごみ拾いのムーブメント。地球の環境を大切にする心を「ごみ拾い」という、誰でも参加できる身近な行動で表現し、より良い北海道の環境を未来に繋げていく、市民主体の取り組みです。

ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2021 概要・活動報告

私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にしよう



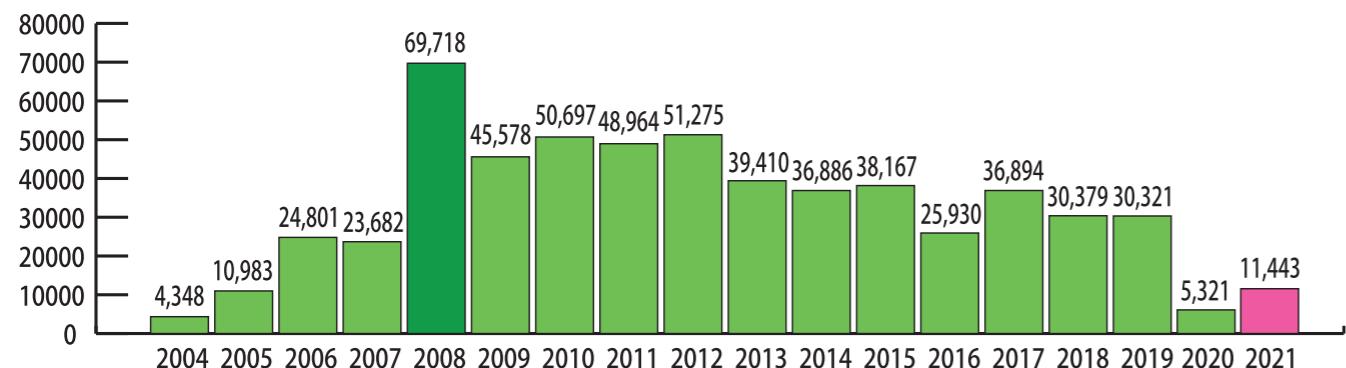
【活動内容】

- ◇ 北海道各地で実施される、企業・団体・学校・施設等が行うごみ拾い活動をホームページで紹介し、「きれいな北海道」をPR
実施地域にポイントを落とし、北海道民の環境保全の取組みを紹介し、道民の環境意識の高さを北海道内外にアピールし、環境保全・地域貢献の意識の向上につなげました。
- ◇ 共通の青いのぼりを立てて活動
参加者同士の連帯感を高めるとともに、周囲に環境保全を呼びかけ、ごみのない北海道を目指しました。
- ◇ 環境活動のきっかけとなる情報提供や事例を紹介
更なる環境活動を紹介し環境への関心を広げ、意識向上の醸成を図りました。
- ◇ ごみ拾いイベントを開催(有志による活動)
北海道の自然環境を守りました。

2021年度参加者【参加期間：4月1日(木)～11月30日(火)】

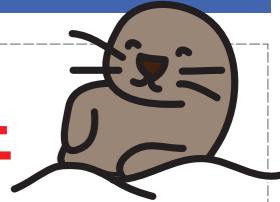
405企業・団体 / 11,443名 (新型コロナウィルス感染症の影響で、
参加者は少ない結果となりました)

【参加数別推移】



イベント実施報告

メインイベント「ごみ拾いビーチウォーク」は中止



毎年、環境デーに近い6月の第1日曜日に実施している活動ですが、新型コロナウィルスの影響で9月に延期し、さらに北海道に緊急事態宣言が出されたため中止としました。石狩浜での活動は本来であれば今年で12回目となります。中止を決めた後、毎年参加いただく企業の方からの提案もあり、平日に有志による活動を企画しましたが、その活動も悪天候のため中止しました。後日、スタッフと活動地近くで地域活動を行っている「うみいく」と共同で、あそびーちで13名でごみ拾いを実施しました。



石狩浜の海岸は、その地形から、漂着ごみが集まりやすい場所です。海岸には、漂着物やポイ捨てされたごみ、不法投棄などが散乱しています。海のごみの7～8割は街のごみが川や水路から流出したものです。漂着物が海や野生動物、海浜植物に及ぼす影響を知り、一人一人がごみを捨てない、減らすという意識や行動をとることが、海の未来を守ります。



協力／うみいく、石狩市、石狩浜海浜植物保護センター

一般財団法人石狩川振興財団の助成金を活用して実施しました。



ラブアースの森づくりin白老 ～ごみ拾いから続くカーボンオフセットの取組み～

ラブアースの森は周辺から飛んできた種が育ち、カラマツ、シラカンバ、ハンノキなどが混みあっています。樹の成長度合いや成長の仕方、周囲とのバランスなどを考慮して除間伐と高所の枝打ち作業を行いました。森の手入れにより樹木が育ちやすい環境に整えました。



実施日／10月24日(日)

参加者／28名

内容／枝打ち・除間伐、自然観察会

共催／NPO法人ウヨロ環境トラスト



森づくりのあとは、
ウヨロ川の
フットパスウォーキング。

作業終了後のリフレッシュを兼ねた自然観察会。ウヨロ川周辺の植物観察とフットパスウォークによる森林浴を楽しみ、川に上るサケを観察しました。